

北成病院季刊広報誌 ほくせい

医療法人社団 延山会
北成病院

広報編集委員会

〒001-0933

札幌市北区新川西3条2丁目10-1

秋冬号

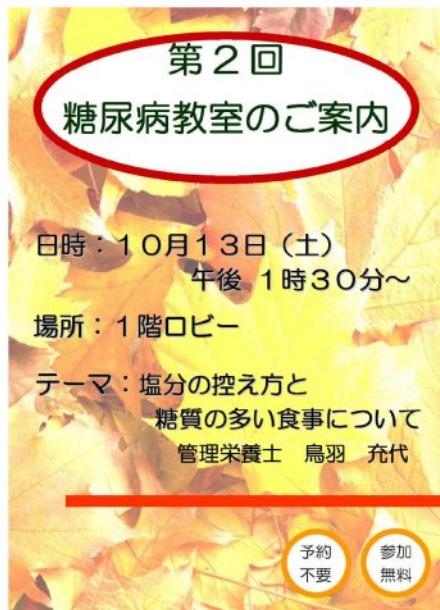
TEL 011-764-3021

FAX 011-764-4331

URL <http://hokusei-hp.or.jp/>



糖尿病教室 始めました！！



薬学生実務実習

【目次】

糖尿病教室	-----	1頁
院内研修	-----	2頁
インフルエンザワクチン	-----	2頁
薬学生実務実習	-----	3頁

理 念

日々研鑽を積み、全人的対応をもって、良質な医療を提供し、組織一體となって地域社会に貢献することを目指します。

基本方針

1. 私たちは、医療人としての自覚を常にもち、切磋琢磨してチーム医療を実践します。
2. 私たちは、急性期から慢性期まで、患者様の立場に立ち、真心こめた医療サービスを提供します。
3. 私たちは、患者様の権利と安全を重視し、地域の皆様から信頼される病院づくりを目指します。
4. 私たちは、経営の健全性を高め、安定した病院経営を続けられるよう努力します。



糖尿病教室

始めました！



臨床検査技師
岡 陽子

当院では、糖尿病外来・糖尿病教育入院など、糖尿病の治療に積極的に取り組んできました。しかし、糖尿病の患者様だけでなく、ご家族や一般の方にも糖尿病のことを知つていただき機会を作りたいと考え、「糖尿病教室」を開催することになりました。

方はいかがだったでしょうか？糖尿病の基本になる内容で、改めて知ることができたと話があり、22名の方に参加していただきました。参加された

か？糖尿病の専門分野について、お話をさせていただく予定です。糖尿病の内容は未定ですが、小さなお子さんやお年寄りの方々もお楽しみに：

30分から30分間程度、場所は1階ロビーを予定しています。（都合により、日にちの変更がある場合もあります。）

第一回目のテーマ

第1回目は、9月8日（土）

今後の予定について

毎月第一土曜日の午後1時



今回参加の方には、栄養士手作りの『低炭水化物&高食物繊維のココアケーキ』が手渡されました（右の写真）⇒

参加したい場合は？

「教室」といっても、一方的な話では興味を持つていただけるだけないと思うので、できるだけ気軽に参加していただけるよう充実した内容となるように、今から準備に取り掛かっています。

参加希望の方に条件はありません。糖尿病の方はもちろん、ご家族やご友人。健診で血糖値が高めと指摘されたことがある方。糖尿病がどういうことなのかあまり知らないという方など、どなたでも参加できます。

- 10月13日（土） 『食事療法について』
- 11月10日（土） 『運動療法について』
- 12月8日（土） 『薬物療法について』
- *1月はお休みです*
- 2月9日（土） 『低血糖・シックデイについて』

- 担当：管理栄養士
- 担当：作業療法士
- 担当：薬剤師
- 担当：看護師

- 鳥羽 充代
- 小ヶ口 一彦
- 堀田 洋平
- 濱谷 美智代
- 吉田 聰美
- 藤田 文江
- 岡 陽子

- 3月9日（土） 『動脈硬化について』

（都合により、日程の変更がある場合があります。）

医療の向上を目指す取り組み



院内研修会

管理栄養士
鳥羽充代

感染対策と医療安全

7月18日に職員55名が出席した研修会が行われました。初めて聞く情報も多かったです。熱心に講義に耳を傾ける姿が印象的でした。

今回の「感染対策」のテーマは院内感染(疥癬)とその対策についてのお話をファイザー株式会社の吉川修先生に講演していただきました。

ご存知ですか?『疥癬』

疥癬虫はヒゼンダニという名称で、ダニの仲間です。大きさは0.2~0.4mm。丁度10円玉の鳳凰の大きさとほぼ同じくらい。雌が疥癬トンネル内で産卵し、寄生状態での寿命は4~6週間。乾燥や熱に弱いが、卵は乾燥状態でも1週間は感染性があるそうです。

疥癬虫はヒゼンダニといふ皮膚の角質内、特にやわらかい指間や腋窩によく感染し疥癬トンネルと呼ばれるトンネル状のものを皮膚の下に作ります。皮膚が赤くなったり痒みが起つたりする症状があり、「この原因はアレルギー反応によるものです。感染経路は肌と肌の直接接触が主体で、高齢者の場合数ヶ月後のこともあるのですが、通常1~2ヶ月の潜伏期間後症状が出現します。一般的な疥癬は長時間の皮膚と皮膚の接触によって感染し、角化型疥癬(フルウェイ疥癬)は短時間の皮膚と皮膚の接觸や間接接觸でも容易に感染するそうです。講義のなかで「ヒゼンダニは跳ばない、ダニを運ぶのはスタッフの手」と言う言葉は大変考え方、謙虚な気持ちで受け止めた職員も多かったです。ではないでしょうか。

あると分かり易く講義を行つていただきました。

油断せず、研修目的である疥癬に関する知識を習得し、職場での正しい感染対策が行えます。また講師によると、人に教える事は記憶の定着につながるそうで、本日の内容を繰り返し活用できると良いと思いました。今回、疥癬について初めて講習を受けた職員が多く、写真も交えながら症例を見る・知る事が出来たので良かつたと言う意見もあり好評に終わりました。

安全な医療の提供を目指し

『油断のSYW』

疥癬虫はヒゼンダニといふ皮膚の角質内、特にやわらかい指間や腋窩によく感染し疥癬トンネルと呼ばれるトンネル状のものを皮膚の下に作ります。皮膚が赤くなったり痒みが起つたりする症状があり、「この原因はアレルギー反応によるものです。感染経路は肌と肌の直接接触が主体で、高齢者の場合数ヶ月後のこともあるのですが、通常1~2ヶ月の潜伏期間後症状が出現します。一般的な疥癬は長時間の皮膚と皮膚の接触によって感染し、角化型疥癬(フルウェイ疥癬)は短時間の皮膚と皮膚の接觸や間接接觸でも容易に感染するそうです。講義のなかで「ヒゼンダニは跳ばない、ダニを運ぶのはスタッフの手」と言う言葉は大変考え方、謙虚な気持ちで受け止めた職員も多かったです。ではないでしょうか。

『医療安全』は、職員一人一人が安全管理に關しての意識を高め、患者様に安全な医療を提供できることを研修目標とし、棚澤院長が講師を務めました。安全な医療環境を作るためには、現場からの意見が不可欠です。報告や連絡を怠ることなく、問題点をみんなで考え、それらを改善していく。このような日々の積み重ねが安全な医療、職場環境を作る強力なツールだと確信しております。今後も委員会活動や研修会を通して全職員が共有していきたいと感じました。

インフルエンザワクチン予防接種

10月9日(火)

より

料金については左記の通りとなります。不明な点は、病院スタッフへお尋ね下さい。

- ① 一般 3000円
- ② 札幌市内在住(65歳以上の方) 1000円
- ③ “②”の方のうち生活保護または市民税非課税世帯(証明書必要)

無料

(札幌市の料金補助をうけられる期間は平成二十四年十月一日から平成二十四年十一月三十一日まで)

*当院では中学生以下の方のワクチン接種はしておりません。



薬学生

薬のエキスパート育成

実務実習

6年制薬学教育に伴い当院では、昨年より薬学部の実習生を受け入れています。現在も二名の薬学生が、将来の薬剤師を目指して実習を行っています。

実際の現場を経験することで、薬剤師の仕事をより深く理解し、将来の仕事や今後の勉強のやる気につなげてもらえばと思いながら、病院全体でサポートしています。そんな中、現在実習中の二人（角 洋彰さん、木村桃子さん）に実習について質問してみました。



（木村）患者様や他の医療スタッフの方に頼りにされる薬剤師になりたい。地域医療に携わりたい。

★Q. 実習中に学びたことは？

A. (角)

同じ適応症において薬物をどのように使い分けるか実際の症例を通じて学んでいきたいです。

（木村）薬の調剤や服薬指導、チーム医療においての薬剤師の役割について学びたい。

★Q. 北成病院の印象は？

A. (角)

部署間の垣根が低く病院一丸となつて医療にあたり、患者様への配慮を常に念頭において行動しているという印象を受けました。（木村）とても雰囲気がいい病院だと思いまし。病院のいろいろな所には患者様への気遣いがうかがえ、毎日学ぶことばかりです。



★将来どんな薬剤師になりたいですか？

A. (角)

患者様の視点にたつて接することのできる薬剤師。また、スポーツとなりスポーツ愛好家のことをサポートすることができる薬剤師。

（薬剤師）

（薬剤師 縣幸宏）

お盆過ぎても厳しい暑さが続きましたが、皆さんは短い夏を満喫しましたか？

今年は4年に一度のスポーツの祭典『オリンピック』が開催されました。開催地のロンドンと8時間の時差がある為、深夜の試合観戦で寝不足になつた方も多かったです。今回は金7個、銀4個、銅17個の計38個で史上最高のメダル獲得数となり、日本中が盛り上りましたね♪

オリンピックに刺激されてスポーツの秋になりましたが、私は自転車で転倒して膝を痛めたため例年通り食欲の秋に決定です！

編集後記



（編集委員 清水 真美）

北成病院概要

- 診療科目：内科・循環器科・呼吸器科・消化器科・放射線科
- 病床：一般病床 52床（一般病棟入院基本料2（10対1入院基本料）
療養病床 64床（療養病棟入院基本料1）
介護病床 22床（療養型介護療養施設サービス費Ⅰのii）
- 日本医療機能評価機構認定

～患者様とご家族の権利～

1. 基本人権と人格を尊重される権利
2. 思いやりのある、良質な医療を公平に受ける権利
3. 適切な情報提供や十分な説明を受ける権利
4. 納得のもとに、検査や治療を受けるか、受けないかを決定する権利
5. プライバシーを保護される権利
6. 健康であるために情報を求める権利
7. 他の医師に診断を受け、治療法についての意見（セカンドオピニオン）を聞く権利

